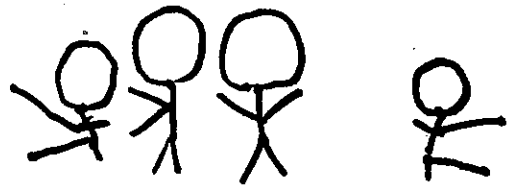




映画でつながる。未来がはじまる。  
By UNITED PEOPLE



気候戦士イニシアチブ

2組 37番

名前 柳沢哲太郎

【映画】

# 気候戦士

～クライマックスウォリアーズ～

【レビュー】

「ゴレンジャー」的な戦隊ものかと思っ見た所、  
しっかりドキュメンタリー番組でした。勉強になりました。

## 気になったワード

- エネルギーの民主主義

現在は独裁主義。石油などは採れる国が集中してしまう。

- 炭素の循環

単に排出量を減らしても、生態系に害を与えたり...  
上手く循環させることが大切。らしい。

- テクノロジーは社会に追随する

最初は何のことが分からなかった...  
でも確かに電気スタッドが社会に普及した...限り、  
電気自動車のテクノロジーは進歩しない...と思った。

## 100%再生可能エネルギーへ

知っていたものの資源問題でも知らなかった...ばかりでした  
見直して、必要性を感じる。自分の生活も...



映画でつながる。未来がはじまる。  
By UNITED PEOPLE

6組 18番 名前 小林 瞭太

【映画】

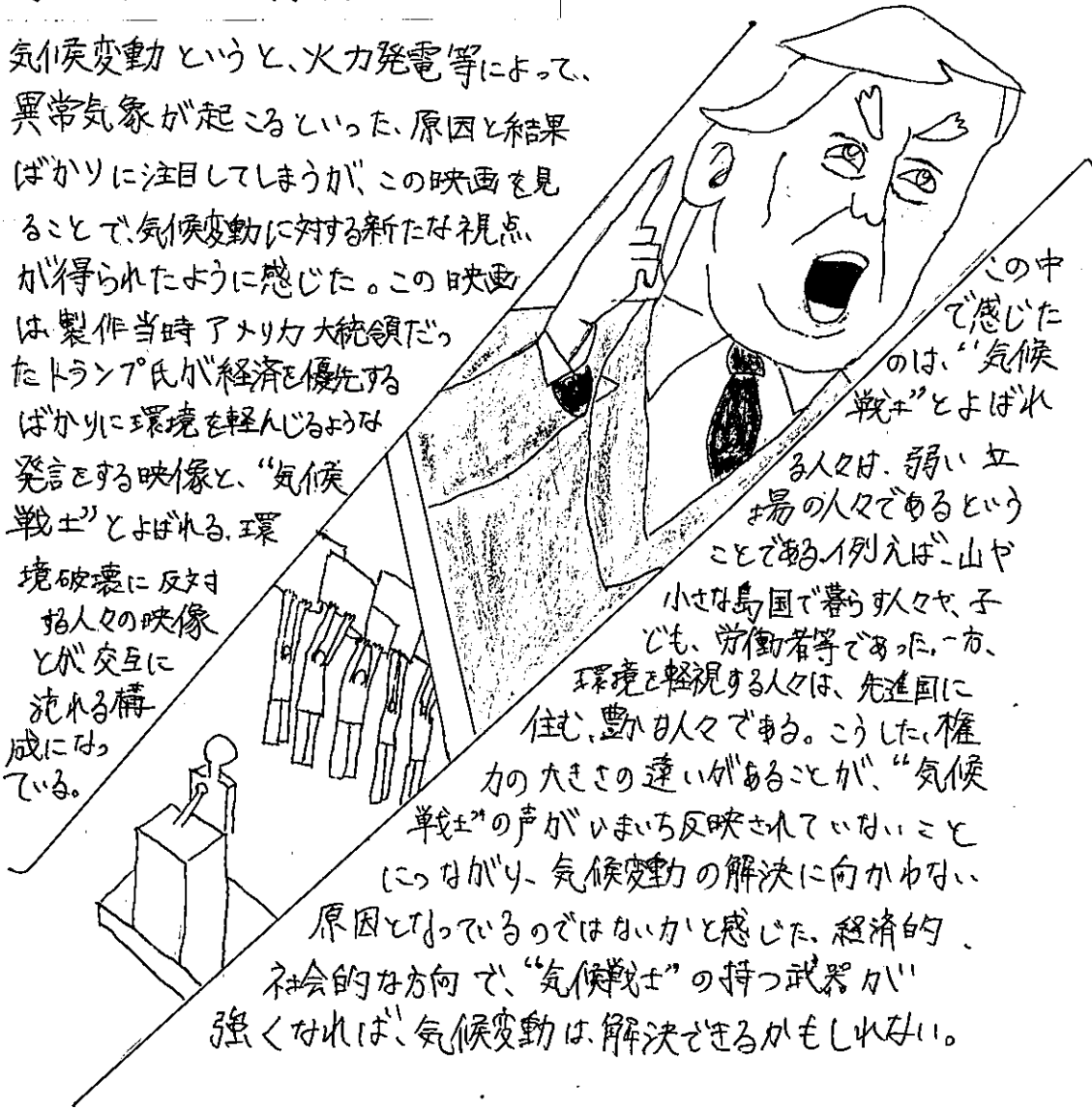
気候戦士〜クライメート・ウォリアーズ〜

【レビュー】

気候戦士が勝利を収めるには

気候変動という、火力発電等によって、異常気象が起こるといった、原因と結果ばかりに注目してしまうが、この映画を見ることで、気候変動に対する新たな視点を得られたように感じた。この映画は製作当時アメリカ大統領だったトランプ氏が経済を優先するばかりに環境を軽んじるような発言をする映像と、“気候戦士”と呼ばれる環

境破壊に反対する人々の映像とが交互に流れる構成になっている。



この中で感じたのは、“気候戦士”とよばれる人々は、弱い立場の人々であるということである。例えば、山や小さな島国で暮らす人々や、子ども、労働者等であった。一方、環境を軽視する人々は、先進国に住む、豊かな人々である。こうした権力の大きさの違いがあることが、“気候戦士”の声がいまも反映されていないことにつながり、気候変動の解決に向かわない原因となっているのではないかと感じた。経済的、社会的な方向で、“気候戦士”の持つ武器が強くすれば、気候変動は解決できるかもしれない。

この中で感じたのは、“気候戦士”とよばれる人々は、弱い立場の人々であるということである。例えば、山や小さな島国で暮らす人々や、子ども、労働者等であった。一方、環境を軽視する人々は、先進国に住む、豊かな人々である。こうした権力の大きさの違いがあることが、“気候戦士”の声がいまも反映されていないことにつながり、気候変動の解決に向かわない原因となっているのではないかと感じた。経済的、社会的な方向で、“気候戦士”の持つ武器が強くすれば、気候変動は解決できるかもしれない。